

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護と音楽		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	岡本祥子	実務経験と その関連資格	中学校教諭 I 種音楽 高等学校教諭 I 種音楽 岡本ピアノ教室講師			
《授業科目における学習内容》 私たちは日々のストレスに上手く対処し、身体と心を健康な状態に保つよう努力していかなければならない。ストレスを感じると私たちの身体はどのように変化するのかを学び、音楽を使いながらリラクゼーション法を体験、また、音楽療法などでも行われる音楽の使われ方に接し、音楽とリラックスについて興味、関心を深めていきたい。						
《成績評価の方法と基準》 小テスト並びに出席などにより総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 資料配布						
《授業外における学習方法》 <input type="checkbox"/> 教科書、配布資料にて予習・復習を行う <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	リラクゼーション法について①	教科書 AV機器	授業の予習を行う	
		各コマにおける授業予定	リラクゼーション法とはどのようなものか リラクゼーション法と身体への反応			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	リラクゼーション法について②	教科書 AV機器	授業の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	リラクゼーション法と身体への反応 リラクゼーション法を習得する為に ハンドベル①			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸法について	教科書 AV機器	授業の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	呼吸法とはどのようなものか 呼吸法を行うには			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	筋弛緩法について	教科書	授業の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	筋弛緩法とはどのようなものか 筋弛緩法を行うには ハンドベル②			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自律訓練法について	教科書 AV機器	授業の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	自律訓練法とはどのようなものか 自律訓練法を行うには RMT			

